

# 日立市議会だより

No. 212  
R2.1.20

## 第4回 定例会

12/5～12/18



### 【主な内容】

- 提出議案等の議決結果一覧 …………… 2面
- 委員会審査の結果 …………… 4面
- 議案質疑(4名が登壇) …………… 6面
- 一般質問(13名が登壇) …………… 7面
- 特別委員会を設置 …………… 11面  
(ジャイアントパンダ誘致推進特別委員会を設置しました)



東滑川ヒカリモ公園(東滑川町、旧公設地方卸売市場の海側)で撮影した新春の日の出です。今期定例会において一般会計補正予算の議案が可決され、ヒカリモの生育場所周辺や駐車場の整備のほか、公園利用者の増加に伴うベンチの増設などが行われることになりました。

### 新年にあたって



日立市議会議長  
茅根 茂彦

皆様方には、希望に満ちた令和の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。昨年、市制施行80周年を迎えた中で、茨城国体などの各種行事が開催され、日立市が感動と喜びに大いに沸いた年でありました。

本年の干支「庚子」の意味は、芽生えと繁栄であります。本市においては、市民の皆様の安心安全を第一に、活力ある住みよいまちづくりに向けて、一歩踏み出してチャレンジする年となることを期待しているところでございます。

市議会といたしましても、二元代表制の一翼として議員間の議論を更に深め、市民の総意を市政に適切に反映させてまいります。皆様には、積極的に市政及び市議会に参画されまますようお願いいたします。

本年が皆様にとりまして、実り多い一年となりますようご祈念申し上げます。

発行：日立市議会

〒317-8601 茨城県日立市助川町1-1-1  
☎0294-22-3111(内線371、372)  
IP電話 050-5528-5113(直通)  
E-mail gikai@city.hitachi.lg.jp

編集：議会報編集委員会

委員長／茅根 茂彦 副委員長／伊藤 健也  
委員／照山 晃央 助川 悟  
篠田 砂江子 伊藤 智毅

市議会HPはこちら



# 提出議案等の議決結果一覧

## 【議案】

※常任委員会：総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会

番号	議案名	付託委員会	議決結果
継続審査中の議案			
78	平成30年度決算の認定について	決算審査特別委員会	原案認定
今期定例会で提出された議案			
87	令和元年度日立市一般会計補正予算（第4号）	全常任委員会	原案可決
88	令和元年度日立市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	教育福祉委員会	
89	令和元年度日立市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	〃	
90	令和元年度日立市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	〃	
91	令和元年度日立市水道事業会計補正予算（第3号）	環境建設委員会	
92	令和元年度日立市下水道事業会計補正予算（第2号）	〃	
93	日立市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	総務産業委員会	
94	日立市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	
95	日立市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	教育福祉委員会	
96	日立市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	環境建設委員会	
97	物品の買入れについて	教育福祉委員会	
98	市道路線の認定について	環境建設委員会	
99	市道路線の廃止及び認定について	〃	
100	日立市自転車駐車場の指定管理者の指定について	総務産業委員会	
101	日立市障害者共同生活援助施設の指定管理者の指定について	教育福祉委員会	
102	日立市たかはら自然体験交流施設の指定管理者の指定について	総務産業委員会	
103	専決処分について（令和元年度日立市一般会計補正予算（第3号））	〃	原案承認
104	日立市教育委員会教育長任命の同意を求めることについて	〔付託省略〕	任命同意
105	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〔付託省略〕	推薦同意

## 【請願・陳情】

番号	件名	付託委員会	議決結果
6	鮎川河川水害等に関する陳情	環境建設委員会	採択
7	津波・洪水災害における一時避難場所（タワ一等）の新設に関する陳情	総務産業委員会	
8	私学の保護者負担軽減と教育条件改善のための陳情	教育福祉委員会	

## 下記の報告がありました

番号	案件名
23	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）
24	専決処分について（損害賠償の額を定めることについて）

### 市議会

### Q & A

**Q: 決算の認定とは？**

**A:** 決算とは、市の1年間のお金の出入りの実績のことであり、入ったお金（収入）と使ったお金（支出）の報告書です。議会では、決算の内容について、法律など関係法規に適合しているか、正しく計算されているか、適正に使われているかなどを確認し、認定します。市のお金の使い方を決める予算審査に対し、決算審査は、使われた結果を検証し、今後の予算編成を始め市政に役立つという大切な意義があります。

# ○ 議員の賛否 ●

本会議で採決した議案に対する議員個人の賛否をお知らせします。

**【議案】** 賛成：○ 反対：● 除斥：除

## 12月5日採決

番号	日立市政クラブ								民主クラブ						公明党				ひたち未来		無党派								
	藤森結花	杉本和子	照山晃央	瀬谷幸伸	今野幸樹	茅根茂彦	蛭田三雄	飛田謙一	佐藤三夫	堀江紀和	豊田茂	助川悟	粕谷圭	白石敦	吉田修一	伊藤健也	青木俊一	添田絹代	篠田砂江子	下山田幹子	三代勝也	館野清道	石井仁志	伊藤智毅	永山堯康	千葉達夫	小林真美子		
78	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●

## 12月18日採決

番号	日立市政クラブ								民主クラブ						公明党				ひたち未来		無党派								
	藤森結花	杉本和子	照山晃央	瀬谷幸伸	今野幸樹	蛭田三雄	飛田謙一	佐藤三夫	堀江紀和	豊田茂	助川悟	粕谷圭	白石敦	吉田修一	伊藤健也	青木俊一	添田絹代	篠田砂江子	下山田幹子	三代勝也	館野清道	石井仁志	伊藤智毅	永山堯康	千葉達夫	小林真美子			
87	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
88	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
103	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
104	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
105	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

**【請願・陳情】** 採択：○ 不採択：● 除斥：除

6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

- ※1 議長は採決に加わりません。（12月18日は、茅根茂彦議長が欠席のため、伊藤健也副議長が議長に代わって議事を進行しました）
- ※ 白土仙三郎議員（ひたち未来）は、採決時（12月5日、12月18日）に欠席でした。
- ※ 日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できるようになっており、議会日よりでは3人未満の場合は「無党派」と表示しています。
- ※ 「除斥」とは、議会での審議を公正なものとするため、議題となった案件と一定の利害関係がある議員をその審議のときに議場から退席させることです。
- ※ 議員氏名は、会派ごとに議席番号順で掲載しています。



# 委員会審査の結果

常任委員会・特別委員会で、議案などを専門的かつ能率的に審査しました。



提出議案の説明を行う小川市長

## 決算審査特別委員会

9月定例会において継続審査とした平成30年度決算について、閉会中に審査し、7件の要望を付した上で、原案を認めました。



昨年4月に供用開始した北部学校給食共同調理場の現地調査

### 〔要望〕

- ①健全財政の維持について
- ②行政放送の更なる充実について
- ③まちのにぎわい創出に向けた、事業の効果的・効率的な実施について
- ④公共交通の更なる利便性向上について
- ⑤鶴来市の湯十王の経営改善について
- ⑥技術系職員の確保と上下水道技術の継承について
- ⑦学校施設における環境整備の向上について

## 総務産業委員会

議案6件（補正予算1件、条例2件、その他3件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

### ◇審査した主な議案

- ▼令和元年度一般会計補正予算  
《歳入は、大型台風等により被災した道路や農業用施設の復旧工事に対する国庫支出金の計上など。歳出は、久慈サンピア日立リニューアル工事の設計に係る事業費の計上、マイナンバーカードの申請手続をサポートし交付促進を図る事業費の増額、高齢者の運転免許自主返納希望者の増加に伴う支援事業費の増額など》

### 〔要望〕

- マイナンバーカードについて、将来にわたる活用策や利便性のほか、申請が容易にできることを市民に理解してもらう取組を進め、更なる普及を促進させてほしい。
- ▼日立市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定  
《地方公務員法及び地方自治法の改正により創設される会計年度任用職員の給与等に関し、必要な事項を定める》
- ▼日立市自転車駐車場（大鷲駅前）の指定管理者の指定  
《令和2年4月1日から令和5年3月31日まで「公益社団法人日立市シルバー人材センター」を指定する》
- ▼日立市たかはら自然体験交流施設

の指定管理者の指定  
《令和2年4月1日から令和5年3月31日まで「たかはらグリーンツーリズム推進会」を指定する》

## 教育福祉委員会

議案7件（補正予算4件、条例1件、その他2件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

### ◇審査した主な議案

- ▼令和元年度一般会計補正予算  
《障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの報酬改定及び利用者数増加に伴う給付費の増額、風しんに係る抗体検査及び予防接種実施に伴う事業費の増額、民間事業者が行うグループホーム等の防災改修や開設準備の経費補助の計上など》
- ▼令和元年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算  
《人間ドック・脳ドック補助申請件数の増加に伴う補助金の増額など》
- ▼日立市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定  
《関係法律の改正に伴い、災害援護資金の償還等に係る規定を定める》

## 環境建設委員会

議案6件（補正予算3件、条例1件、その他2件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

- ▼令和元年度一般会計補正予算  
《東滑川海浜緑地（東滑川ヒカリ



モ公園)の環境整備等に係る事業費、大型台風等により被災した道路・橋梁・河川施設・公園施設等の復旧に係る事業費の計上など》

【要望】

○災害復旧について、スピード感を持って取り組むとともに、市民が安心して日常生活を送ることができるよう、常日頃から道路や橋梁等の安全確認を行い、災害の未然防止にも努めてほしい。



鮎川河川水害に関する陳情の現地調査を行う委員

◆日立市手数料条例の一部を改正する条例の制定

《関係法律の改正に伴い、建築物エネルギー消費性能向上計画認定申請手数料の種類を改める》

◆市道路線の認定

《開発行為等に伴う日高町3丁目地内ほか3路線の認定》

◆市道路線の廃止及び認定

《公用廃止に伴う大みか町6丁目地内1路線の廃止及び認定》

令和元年度一般会計補正予算の概要

■一般会計

5億6,550万6千円を増額補正  
 (予算総額740億6,676万1千円)  
 ■特別会計(7会計合計)  
 25,80万5千円を減額補正  
 (予算総額476億9,733万9千円)

― 人事案件 ―

◆日立市教育委員会教育長任命に  
 同意

折笠 修平氏

◆人権擁護委員候補者の推薦に  
 同意

山田 禮子氏  
 下山田壽雄氏

― 採択された請願・陳情 ―

◆鮎川河川水害等に関する陳情  
 ◆津波・洪水災害における一時避難場所(タワー等)の新設に関する陳情

◆私学の保護者負担軽減と教育条件改善のための陳情  
 (これらの陳情3件を執行機関へ送付し、その処理経過及び結果について報告を求める)

議案第87号  
 日立市一般会計補正予算(第4号)

議案紹介

補正予算とは、年度途中に生じた事由に基づき、当初予算に追加や変更を加え議会へ提案される予算のことです。今回の補正予算では、障害者の自立支援に係る給付費の増額や久慈サンピア日立リニューアル工事の設計、東滑川海浜緑地の整備、災害復旧などの費用を含む、総額5億6,550万6千円が計上されています。

ピックアップ 【災害復旧費】

大型台風等により被災した農地、道路、橋梁、河川施設、公園施設等を早急に復旧するため、国や県の支出金等も利用し、事業費を補正計上しています。

補正額：2億2,865万4千円

台風19号により被災した、里川に架かる鳥坂橋(下深荻町)



# 議案質疑

12月11日

議案質疑とは、提案された議案等（2面に掲載）に対して、疑問点や不明確な点などを執行部に聞くことです。今期定例会では、4人の議員が議案質疑を行いました。掲載内容は、各議員1項目を選定し、質問と答弁を要約しています。

## 議案第87号 令和元年度一般会計補正予算 小学校トイレ改修実施設計 業務委託費

**議員** 小学校15校の体育館トイレ及び2校の校舎内トイレの改修実施設計業務委託費において4724万円を減額補正した理由について伺う。

**教育部長** 災害発生時に避難所にもなる小学校体育館トイレの改修については、各学校の体育館の実情に合わせた設計、改修工事を行う予定であったが、建物の形状やブーンスの数など、整備内容が共通であることから、個別の設計を必要とせず、さらには工期も大幅に短縮できるユ

ニット型トイレを採用したため、設計業務委託に係る15校分の事業費を減額した。

また、校舎内トイレの改修については、業務完了に伴う契約差金の減額によるものである。

## 久慈サンピア日立等運営経費

**議員** 施設のリニューアル工事設計に係る事業費とのことだが、その財源と施設の利用状況、今後の見通し及び管理運営についての見解を伺う。



民間のノウハウをいかした運営が行われている久慈サンピア日立（みなと町）

地方債の活用を見込むとともに、久慈サンピア日立等整備基金を活用するなど、一般財源の抑制に努める。

本施設は、年間約8万5000人が利用しており、過去3年の客室稼働率は、県内の宿泊施設の平均をやや上回る約59%となっている。

リニューアル工事後は、より安全で快適に利用できるように、南部地区の観光拠点施設として、利用者の増加が期待できると考えている。

管理運営については、現在と同様、隣接する久慈サンピア日立スポーツセンターと、一元的に管理することを条件に指定管理者を公募する予定である。

## 市内各所交通安全施設整備事業費

**議員** 本事業における対策箇所数と主な対策内容について伺う。

**都市建設部長** 日常のパトロールや市民からの要望により、交通安全施設の 신설及び維持補修等を行うものである。加えて令和元年5月に発生した園児の列に車が突っ込む大変痛ましい死傷事故後に、警察など関係各所とともに、未就学児が日常的に集団で移動する経路についての緊急合同安全点検を行った。

点検の結果、対策が必要な箇所数は、小中学校を対象とした通学路の安全点検と合わせると、全体で約100か所となり、そのうち、警察や学校等が行うものを除く約50か所が本事業の対象となる。

主な対策内容は、交差点等におけるガードポールの設置、法面への転落防止柵の設置、区画線やグリーンライン及び学童注意などの路面表示等を実施する。

今後とも、安全点検の結果に基づいた対策工事を行い、安全・安心の向上を図っていく。

## 公園すてき化整備事業費

**議員** 東滑川ヒカリモ公園の駐車場整備の概要、園内整備の詳細、工事スケジュールと工事期間中の利用者への対応について伺う。

**都市建設部長** 本公園は、令和元年7月にリニューアルオープンし、多くの市民に利用されており、隣接する大規模商業施設のオープンを控え、更なる利用者増が予想される。また、現在の駐車場は、段差があり2か所に分断されているため、土留擁壁の設置及び盛土による一体的な整備をすることで、駐車台数を増やし利便性の向上を図る。

園内整備については、「ヒカリモ」の鑑賞ができる生育場所周辺の整備や利用者の増加に伴うベンチの増設などを行い、北側法面においては、植生による防草対策の環境整備を行うなど今後の維持管理費用の軽減を図る。

工事完了は、令和2年3月末を予定しており、施工業者とともに利用者の安全確保を徹底するよう配慮していく。

# 一般質問

12月  
9・10日

一般質問とは、市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを聞くことです。

今期定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。掲載内容は、抽選により決定した発言順に、各議員1項目を選定し、質問と答弁を要約しています。

(録画中継)

全ての一般質問の内容については、下記ホームページの録画中継をご覧ください。



市議会ホームページ

<http://www.city.hitachi.lg.jp/gikai>

今野 幸樹 議員

(日立市政クラブ)

## 不登校児童・生徒の登校、再発防止に向けた取組

**議員** 不登校の解決には、その原因や理由を早期に把握することが重要と考えるが、原因把握と登校再開のための取組、再発防止に向けた取組について、見解を伺う。

**教育部長** 本市では、毎月、全校調査を行い、欠席の多い児童生徒について、その原因や背景等を把握し、援助指導の方法や関係機関との連携等について随時助言を行っている。

不登校の原因は、家庭環境や友人関係など様々である。教職員との関わり

を原因とするものの要因は、教職員としての経験が浅いことや身近な相談相手がいなかったため適切な対応が取れなかったことなどが挙げられる。

登校再開のための取組としては、保護者と緊密な連携を図りながら、放課後登校や別室登校など、個別の状況に応じた受入態勢を整え、支援を行っている。

再発防止に向けては、児童生徒が学校の中で活躍できる場、安心できる居場所づくりを行いながら、教職員との信頼関係をつくり、安心して生活できる学校づくりを進めるなど、不登校の児童生徒を生まない環境整備を推進していく。

小林 真美子 議員

(無党派)

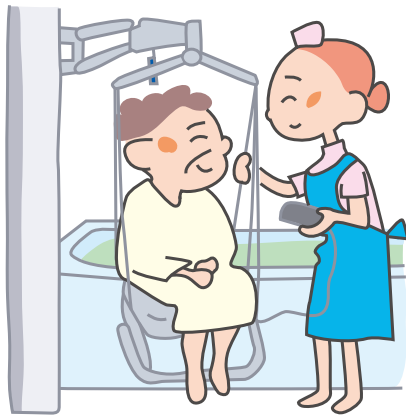
## 特別養護老人ホーム 整備計画の推進状況

**議員** 全国的に特別養護老人ホームへの入居希望者が増え続けているが、国として、低所得者も入居可能な施設の抜本的増設を図る必要があると考える。本市における施設整備計画の推進状況、入所待機者数とその状況について伺う。

**保健福祉部長** 日立市高齢者保健福祉計画に基づき、これまでに定員30人以上の特別養護老人ホームを13施設912床、定員29人以下の地域密着型特別養護老人ホームを3施設74床の整備を進めてきた。さらに同計

画では、地域密着型特別養護老人ホーム2施設58床の新設を位置付けている。公設の特別養護老人ホームである日立市萬春園については、定員100床を維持しながら、多床室を中心とした居室形態の施設として、建て替えの準備を進めている。

入所待機者数は、平成31年4月現在で308人であり、主な状況は、在宅で介護サービスを受けている方が104人、医療機関へ入院している方が88人、介護老人保健施設等で待機している方が66人となっている。



藤森 結花 議員

(日立市政クラブ)

## イベント等への市の関わり方

**議員** 本市では、さくらまつり、さくらロードレース、国際大道芸、日立港まつり、花火大会、よかつぱまつり、ひたち秋祭り、産業祭のほか多くのイベントが開催されており、

まちのにぎわいづくりに寄与し、交流人口を増やしているが、市が50万円以上を支出して開催したイベントの件数と総額について伺う。

**財政部長** 平成30年度に、前述のさくらまつりなど8つのイベント以外で50万円以上の公費を投じて実施したイベントは、83件で総額約1億3600万円である。

市がイベントに関わることで、まちのにぎわいづくりや交流人口の拡大を図るとともに、市の内外に魅力を生かせるほか、若者の交流や、子どもの活躍の応援、スポーツの普及・振興、文化・芸術活動の振興、更には、障害者や高齢者の外出機会の創出などにつながっている。



まちのにぎわいづくりなどに寄与している各種イベント (ひたち秋祭り)



**白石 敦 議員**

(民主クラブ)

**中里スポーツ広場の人工芝生化**

**議員** 中里スポーツ広場は、寒い時期は霜の影響によりコンディションが悪く、ほとんど利用されていない。人工芝生化したことで利用者が約4倍に増加した折笠スポーツ広場のように人工芝生化することで、施設の利用促進や地域の活性化が期待できると考えるが、見解を伺う。



2面のサッカーコートが確保できる中里スポーツ広場 (入四間町)

**教育部長** 人工芝生のグラウンドは、メンテナンスが容易で天候の影響を受けにくいことから、年間を通して良好なコンディションで利用す

ることができる。

特に、霜の影響で冬季の利用が難しい中里スポーツ広場については、年間を通して利用促進が図れるとともに、利用者が増加することで、中里地区の活性化につながることも期待される。

地域や競技団体等の意見も参考にし、周辺施設と連携したツーリズムによる活用も踏まえ、旧中里若者センター部分も含めた敷地全体の活性化策として、人工芝生化の可能性について検討していきたい。

**千葉 達夫 議員**

(無会派)

**日立市奨学金制度の今後の方向性**

**議員** 本市独自の奨学金制度について、奨学生の実情を踏まえた今後の方向性を伺う。

**教育部長** アンケート調査によると、手続が簡素化されていることや、奨学金制度を利用した方が卒業後市内に居住した場合に返還額の50%を補助する「日立市奨学生ふるさと定住促進補助」があることから、利用しやすいとおおむね高い評価が得られた。

貸付金額については、85%の奨学生が過不足は無いと回答しているが、私立大学進学者からは、増額を望む意見もあった。増額については、卒業後の返還額が増え、社会人としての新生活にも影響があることから、

慎重に検討する必要があると考えている。

なお、国において、令和2年4月から拡充される給付型奨学金と日立市の奨学金は併せて利用できるように、返還の負担が増えることはない。

今後も、国や民間の奨学金の動向等を注視し、更に利用しやすい奨学金を目指し、意欲ある若者の進学を後押ししていく。

**石井 仁志 議員**

(ひたち未来)

**日立市人口ビジョンの改訂と**

**未来への備え**

**議員** 改訂が進められている人口ビジョンについて、策定の目的と、持続可能なまちづくりに向けた施策について伺う。

**市長公室長** 今回の改訂は、国立社会保障・人口問題研究所が平成30年に公表した2040年の最新の推定人口が、平成25年の値と比較して約1万人少なくなったことを踏まえ、人口分析や将来人口推計等を行い目標人口の見直しを行うものである。

人口ビジョン策定の目的は、今後の人口の変化が地域の将来に与える影響の分析や考察を行い、目指すべき将来の方向と、人口の将来展望を提示するためであり、地方創生総合戦略において具体的に取り組む効果的な施策を企画立案するための重要な基礎となるものである。

第2期総合戦略においては、時代に即した仕事の創出、魅力的な住環境の確保等による若者の定住促進、

ライフステージに応じた切れ目のない子育て支援、医療・介護・福祉等のサービス向上に関する取組を始めとした安心して暮らせるまちづくりの推進を図り、持続可能なまちづくりにつなげていきたい。

**堀江 紀和 議員**

(民主クラブ)

**ブレーキとアクセルの踏み間違い**

**防止装置設置費用の補助**

**議員** ブレーキとアクセルの踏み間違いによる交通事故防止及び事故の被害軽減を図るため、踏み間違い防止装置を設置した75歳以上の市民に対して、本市独自の補助を行うことについて、見解を伺う。



**総務部長** 国では、消費者が踏み間違い防止装置について正しく理解した上で選択や使用ができるように、一定の機能を有する装置の性能認定



制度の創設に向けて、基準等の整備や検討が進められている。

さらに、高齢者が自動ブレーキなどを搭載した新車や中古車を購入する際に補助を行う方針が示されているとともに、既に所有している車両に装置を設置する費用の一部も補助する方針であると報道されている。

本市においても、交通事故のない安全なまちづくりを推進するため、対象装置の機能調査のほか、補助の基準や方法を含めて検討を進めていきたい。

**篠田 砂江子 議員**

(公明党)

**学校から各家庭への**

**緊急時の連絡方法の拡充**

**議員** 緊急メールの送信先に祖父母や親族を含めることや、戸別受信機などほかの連絡手段を検討することについて、所見を伺う。

**教育部長** 現在、学校から保護者への緊急時の連絡は、主に保護者が所持している携帯電話等のメールで行っており、保護者に直接情報を伝達する有効な手段となっている。

10月25日の低気圧接近に伴う休校については、強い風雨の接近が前日の予報よりも早まったため、登校時の子どもの安全を最優先に考え、当日の朝に判断した。そのため、休校の連絡が早朝となり、メールに気付かなかった保護者がいたことは課題

として認識している。

メールの送信先の拡充については、連絡が確実に保護者に届く方策として、実施に向けて検討していく。

また、各家庭に設置されている戸別受信機による情報発信については、緊急時の連絡手段として有効であるため、早急な実施に向けて、広報する時間帯や発信する情報の内容などについて、保護者や学校と協議・調整を進めていく。



緊急時の連絡方法として効果が期待される戸別受信機

**瀬谷 幸伸 議員**

(日立市政クラブ)

**日立地区産業支援センター  
コーディネーター制度の見直し**

**議員** 地域中小企業の持続的発展と製造事業所の活性化のためには、産業支援センターに在籍するコーデ

ィネーターの活動が重要と考えるが、制度の見直しと在り方について伺う。



中小企業のホームドクターとしての役割を担っている日立地区産業支援センター (西成沢町)

**産業経済部長** 現制度では、一人のコーディネーターが20社程度の企業を相当し、課題解決の助言や専門機関への案内など一貫した支援を行っているっており、設立当初の考え方にある企業のホームドクターとして、信頼を得ながらその役割を担ってきた。

中小企業の持続的発展のためにはコーディネーター機能の更なる強化が必要であり、その主体となるコーディネーターの資質向上は欠かせない要因であると考えている。

制度の見直しについては、日立地区産業支援センターがこれまで蓄積してきた20年を超える経験と実績、現行制度のノウハウをいかしつつ、コーディネーターの更なる資質向上

を図るとともに、これまで以上に中小企業の課題に向き合い、対話と傾聴を重ねることで、事業者自らの課題解決へ向けた挑戦意欲を引き出す支援となるよう、制度の充実を図っていききたいと考えている。

**杉本 和子 議員**

(日立市政クラブ)

**太陽光発電所の適正な維持管理**

**議員** 十王町高原地区には、太陽光発電所が1か所、開発中の発電所が3か所あり、開発区域からの大雨による土砂流出被害が発生している。太陽光発電所の適正な維持管理体制について、見解を伺う。

**産業経済部長** 開発区域内では調整池などの雨水排水施設が整備されているが、台風など大雨の場合には、開発区域外への土砂等の流出が懸念されることから、事業者に対し注意喚起を行うとともに、雨水排水施設の状態や災害が発生した場合の緊急対応の体制などを確認し不測の事態に備えている。

林地開発完了後の太陽光発電所に對しては、市と事業者が締結した「残置森林等の管理に関する協定」により、調整池や側溝などの排水施設の管理、法面の保護などに有効な緑化の推進、大雨が見込まれる場合の事前対策や緊急対応など、発電所の適正な維持管理に対する指導を行っている。

引き続き、当該協定の適正な履行について随時確認するとともに、必要に応じて改善の指導を行うなど、地域住民の安全安心の確保及び地域の自然環境の保全を図っていく。

**館野 清道 議員**

(公明党)

**高齢者への補聴器購入助成制度の創設**

**議員** 市民から、補聴器の価格が片耳で3万円から20万円と高額のために買えないとの相談がある。高齢者の認知症予防のために、補聴器購入に対する市独自の補助制度が必要と考えるが、県内の現状及び見解を伺う。

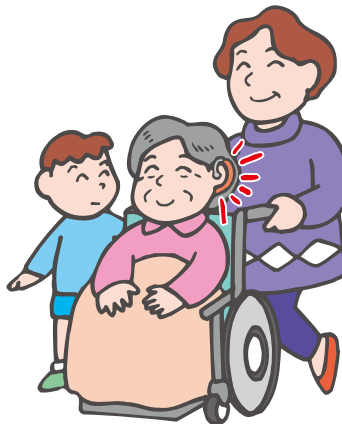
**保健福祉部長** 高齢化の進行に伴い、加齢性難聴の高齢者が増えている。難聴が進むにつれて周囲とのコミュニケーションが取りづらくなることから、国の認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)においても、難聴は認知症につながる危険因子の一つとされている。

本市においては、聴覚に障害があり、身体障害者手帳の交付を受けている方に対して、国の補装具費支給制度を活用して助成を行い、補聴器購入に係る負担軽減を図っている。補聴器の装着によって会話がしやすくなり、コミュニケーションを図れるようになることで、認知症の防御因子の一つとされる社会的交流につ

ながるものと思われる。

補助制度については、県内では、古河市が65歳以上の方を対象とする助成制度を設けている。

補聴器は、高齢者の認知症予防の一環として加齢による身体的衰えを補うツールの一つと考えられることから、今後、先進事例などの調査研究をしていきたいと考えている。



**添田 絹代 議員**

(公明党)

**ゆづり十王・Jホール シニア世代集いの場としての活用**

**議員** 多目的ホール(Jホール)について、シニア世代が集う場所として、使用料や附属設備料を考慮した上で活用することについて、所見を伺う。

**保健福祉部長** Jホールは、音響や照明設備のほか、無料の駐車場が整備されていることから、利用者は市内全域にわたっており、ピアノ、カラオケ、バレエの発表会など、市

民団体による利用が半数を占めている。また、「ボランティアグループ」「Jホールサポートクルー」の自主事業として、市民参加型の発表会などが毎年開催されている。

シニア世代が集い、楽しめる場とするために、市民参加型の事業を増やすことや、関係団体との連携によって市民が参加できるイベントを開催することなどは、ホールの活用策の一つになるとともに、シニア世代が生きがいを持ちながら、充実した生活を続けることへの一助にもなると考えている。

Jホールをより市民に利用されるホールとしていくため、市民ニーズの把握に努めるとともに、シニア世代の活動発表の場として活用する際の使用料なども含めた課題を整理し、具体的取組内容や手法などについて検討を進めていく。



シニア世代に向けた活用が期待される Jホール (十王町友部)

**伊藤 智毅 議員**

(ひたち未来)

**小中学校の統廃合(適正化)の検討内容と作業スケジュール**

**議員** 学校統廃合については、検討委員会の議論が深まっていると思うが、その検討内容と進捗状況及び今後の作業スケジュールについて伺う。

**教育長** 平成28年度から「日立市立学校適正配置検討委員会」において協議を重ね、平成30年3月に作成した基本方針及び地域や保護者との意見交換を踏まえて、学校再編の全体像と今後10年間の具体的な取組内容を明らかにする(仮称)「学校再編計画」の策定作業を進めている。

児童生徒の将来推計を考慮し、想定した市内7つのエリアごとの分布状況や通学距離、学校敷地の状況などに着目しながら、何よりも子どもたちの学びの環境を整え、更に向上させることを第一に進めている。

今後の作業スケジュールについては、具体的な学校名を示した素案をまとめる中で、市議会を始め、保護者、学校、地域の代表から意見を伺う機会を設けていきたい。また、策定期は年度内を別途としているが、子どもによりよい教育環境を整えることを第一に、市民の理解を得ながら、スピード感をもって取り組んでいきたい。



## 令和元年の行政視察受入状況

日立市議会では、全国の自治体議会の行政視察を積極的に受け入れており、昨年も全国から多くの議員の皆様においでいただきました。

- 新庁舎建設について  
山口県山口市議会
- ひたちBRTについて  
京都府京都市会、群馬県議会
- ふるさと納税について  
滋賀県彦根市議会
- 常陸多賀駅前広場再整備について  
千葉県長生村議会
- 学校給食共同調理場の建設・運営等について  
大分県別府市議会
- 子育て支援策について  
新潟県燕市議会
- 日立市コミュニティ推進協議会の取組について  
茨城県常陸太田市議会
- さくらシンポジウムの開催について  
岐阜県恵那市議会
- ウミウの捕獲場について  
栃木県那須烏山市議会

## かみね動物園に ジャイアントパンダを呼ぼう

日立市は、茨城県とともに、昨年2月に、日立市かみね動物園へのジャイアントパンダ誘致を表明し、6月には、県知事を会長として設立された「いばらきパンダ誘致推進協議会」に参画し、関係機関が連携を図り官民一体となって誘致実現に向け取り組んでいます。

パンダ誘致の実現は、日立市を始めとする県北地域の活性化はもとより、県全体の観光振興の面でも起爆剤となり、中国との国際交流及び経済交流の面においても多大な効果をもたらすものと期待されています。

そのような中、日立市議会では、議会の立場から積極的な議論を展開し、より効果的に誘致活動を推進させるため、令和元年第4回市議会定例会において、「ジャイアントパンダ誘致推進特別委員会」を設置しました。

### 特別委員会委員

委員長：佐藤 三夫 副委員長：青木 俊一  
委員：今野 幸樹、蛭田 三雄、白石 敦、  
添田 絹代、館野 清道、伊藤 智毅

## 議会日誌

10月

- 3日…議会報編集委員会
- 11日…県北市議会議長会
- 15日…茨城県市議会議長会
- 21日…決算審査特別委員会
- 23日…決算審査特別委員会
- 29日…全国市議会議長会研究フォーラム

11月

- 1日…決算審査特別委員会
- 5日…7日…総務産業委員会行政視察
- 6日…8日…教育福祉委員会行政視察
- 12日…14日…環境建設委員会行政視察
- 15日…茨城県市議会議長会
- 18日…19日…茨城県市議会議長会  
第1回議員研修会

12月

- 2日…議会運営委員会
- 5日…第4回市議会定例会開会（議案説明）  
議会運営委員会
- 28日…議会運営委員会  
環境建設委員会
- 21日…総務産業委員会、教育福祉委員会、  
環境建設委員会
- 18日…19日…茨城県市議会議長会
- 15日…茨城県市議会議長会
- 12日…14日…環境建設委員会行政視察
- 10日…本会議（一般質問）、ジャイアントパンダ  
誘致推進特別委員会
- 9日…本会議（一般質問）、議会運営委員会
- 11日…本会議（議案質疑、委員会付託、  
請願文書表付託）  
議会報編集委員会
- 12日…総務産業委員会、教育福祉委員会、  
環境建設委員会
- 16日…幹線道路整備促進特別委員会
- 17日…議会運営委員会
- 18日…第4回市議会定例会閉会  
（各委員長報告、討論、表決）

## 議会中継のご案内

3月定例会中に行われる市長の施政方針【4日(水)】、会派代表質問【9日(月)】、一般質問【10日(火)・11日(水)】の生中継を予定しています。



**ケーブルテレビ**  
JWAY (11ch) で  
生中継



**FMラジオ**  
FMひたち (82.2MHz)  
で生中継



**ホームページ**  
インターネット生中継と録画配信  
※録画配信は、会議の日の  
約1週間後から行います。

日立市議会

検索

# 傍聴者の声

## 第4回市議会定例会を傍聴して



西成沢町  
佐藤 琴江

私は、日立市に住んで50数年になります。「住みよいまちづくり」というスローガンをよく耳にしますが、日立市は自然環境も良く、生活にも満足しています。

友人4人で、旧庁舎のときから6回ほど傍聴してきた中で、議員の皆さんが諸問題に真剣に取り組んでいる姿があってこそその「住みよいまち」であることが分かりました。

今回の傍聴では、議員も執行部も真剣な議論のゆえなのでしょうが、もう少し質問と答弁が短く簡潔であると、双方のやりとりがより理解しやすいのではないかと思います。また、友人からは、「傍聴席から議員の様子がよく見えるようになったので、引き続き元気でハツラツと頑張ってください。」との声がありました。

傍聴することにより、一層市政や市議会が身近に感じられ、新しくなった庁舎に行く機会が増え、素晴らしい議場に行くことが楽しみになりました。もっと多くの皆さんに足を運んでほしいと思います。

## 議会を傍聴しませんか

議場には、傍聴席が65席（うち親子席3席、車椅子席2席）あります。

会議はどなたでも傍聴することができますので、ぜひお越しください。詳細については、議会事務局にお問い合わせください。

議会事務局 ☎0294-22-3111 (内線371、372)  
IP電話 050-5528-5113 (直通)

### 傍聴の際は次の事項をお守りください

- 携帯電話・スマートフォン等の電源はお切りください。
- 傍聴席では静粛にしてください。
- 傍聴席での飲食はできません。
- 議場で写真等を撮影する場合は許可が必要です。

### 次回 3月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 本会議 (開会、施政方針 提案説明)	5	6 請願等の締切 (17:15まで)	7
8	9 本会議 (会派代表質問)	10 本会議 (一般質問)	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (議案質疑)	13 常任委員会	14
15	16 常任委員会	17 常任委員会	18 幹線道路 整備促進 特別委員会	19 ジャイアント パンダ誘致 推進特別委員会	20 春分の日	21
22	23	24 本会議 (委員長報告、開会)	25	26	27	28
29	30	31				

※会議は、原則として午前10時開会となります。

